



心・磨穿鉄硯・夢

東京都町田市立薬師中学校

第3学年 学年通信

2025年10月2日(木)

Vol.23

※学年だよりで使用されている写真や作品の SNS 等への掲載はご遠慮ください。

中学校生活最後の専門委員会

9月22日(月)6校時に、後期の『専門委員会・係決め』を行いました。これが中学校生活で最後の専門委員会となります。どのクラスも経験者を中心にスムーズに決まったようです。3月の最後の活動まで、“薬師中学校をさらに良くするために”尽力して欲しいと思います。また、1年間生徒会役員を務めた皆さん、本当にお疲れ様でした。

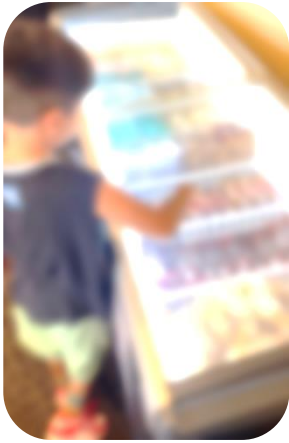
学級委員会
環境委員会
図書委員会
視聴覚委員会
保健給食委員会
体育委員会

大人の夏休み FINAL

『北海道はでっかいどう』～F先生編～

いつもバスケット部に先生休んで！プライベートも大切に！と心配してもらっていて、一応新婚なので、ちゃんと旅行してきました。安心して下さい(笑) ちなみに、北海道は高校生の時、修学旅行で行ったことがあり、とても懐かしい気持ちになりました。断片的な記憶ですが、まだ私の心に残っていたようです。みんなも京都に大人になったら行ってみてくださいね。中学時代を思い出す瞬間だと思います。北海道はでっかいどうというだけあって、まだまだ見足りないの、またリベンジしたいと思います。そして、昨年異動になった先生とも連絡を取り、会うことができました。人との繋がりも大切にしたいと思えた夏でした。





『還暦旅行』～H 先生編～

修学旅行の振替休日の思い出です。今年で“還暦”（60歳）を迎えた両親をお祝いするために、姉と企画していたサプライズ旅行に行ってきました。場所は山梨県石和市。お菓子メーカーが経営する話題のホテルに行きました。このホテルは、温泉があること、犬と一緒に泊まれること、宿泊中はアイスが食べ放題なこと……。スイーツ好きな宮崎家のために作られたホテルといっても過言ではありません。両親は、数十年ぶりの家族旅行に心から喜んでくれました。本来であれば、“赤いちゃんちゃんこ”を着るのが定番ですが、私は鮮やかな赤いポロシャツをペアでプレゼントしました。2日目は、少し恥ずかしそうにおそろいのポロシャツでホテルを後にしました。家族への感謝を伝えられた素敵な旅行になりました。

作文紹介



京都奈良の3日間修学旅行

1組 生徒

9月最初に京都奈良に行くという実感が湧きませんでしたが、当日になり新幹線に乗ってやっと「修学旅行だ～！」と思いました。

1日目で印象に残っていることは、奈良公園でシカと触れ合ったことです。動物園にいるシカとは違い

“野生感”がありました。その後、薬師寺に行ってお寺のお坊さんのお話を聞き、歴史の話だけではなく、ボケたり、ツッコんだり、途中で挟む話が面白かったです。反省点は、1日目昼食会場を出た所の石の階段ですべて、手首を痛めたことです。雨が降っている日は、身の回りに気をつけて歩く事を学びました。

2日目は、最初に蹴上インクラインに行きました。「線路は長いのかな？」と思っていたけれど、意外と短かったので驚きました。伏見稲荷大社では、鳥居と重軽石がありました。千本鳥居はすごい時間かかりそうで途中までしかいけなかったですが、自分はてっぺんまで登ってどんな景色かを見てみたかったです。重軽石は、想像より軽かったです。お昼ご飯は、自分が大好きな焼き肉屋さんで食べました。自分が食べた中で一番美味しいと思いました。自分が頼んだのはレモン冷麺、塩タン、ジンジャーエールを頼みました。とても美味しかったです。宿の夜ご飯は、すき焼きでした。昼も夜も肉づくしでしたが、僕的には嬉しかったです。

3日目清水寺、金閣寺、建仁寺に行きました。清水寺は、最初の印象はそんなに高くないと思っていましたが、下から見ても上から見ても高いというのがわかりました。金閣寺は鹿苑寺と言われています。金箔一枚一枚を人の手作業で張り合わせて、すごいなと思いました。金閣寺はキラキラと光っていてカッコよくてきれいでした。建仁寺は、風神雷神図屏風や庭の砂のアートが綺麗で建物も大きかったです。お昼ご飯は、ホテル銀閣で牛しぐれ弁当を食べました。帰りの新幹線では皆で楽しく話をしました。3年生皆で、最後の楽しい修学旅行になりました。

